

# 計測分科会誌 Vol.11, No.1, 2003

## ○巻頭言

「シミュレーションのすすめ」

浜脇整形外科病院

丸石 博文

## ○第21回計測分科会

日時：平成15年4月12日(土) 14:00~17:00

場所：パシフィコ横浜 第5会場 (416・417号室)

### ・教育講演

司会 富山医科薬科大学附属病院

熊谷 道朝

「EGS4の診断領域における計算原理と線量算出」

高エネルギー加速器研究機構

波戸 芳仁

### ・討論会 テーマ：「X線CTの線量測定の現在」

—コンベンショナルからマルチスライスへ—

座長：名古屋大学医学部保健学科

小山 修司

1. コンベンショナルCTの線量測定とヘリカルCTへの応用

名古屋大学医学部保健学科

小山 修司

2. ヘリカルCTの線量評価からマルチスライスCTへの応用

GE 横河メディカルシステム(株)CT技術部

堀内 哲也

3. 計算による実効線量評価

大阪大学医学部附属病院

山本 修司

## ○トピックス

「有効利用の視点からみた面積線量計」

東海大学医学部附属病院

津田 政行

## ○討論会抄録

テーマ：「面積線量計を用いた被曝線量測定 -IVR-」

1. 面積線量計から皮膚線量へ

山梨医科大学医学部附属病院

坂本 肇

2. IVRにおける面積線量計を用いた患者被曝線量の測定

松山赤十字病院

水谷 宏

3. PEMNETによるIVR被曝測定

浜松医科大学医学部附属病院

青山 祐子

4. CAREグラフによるIVR被曝測定

東北大学医療技術短期大学部

千田 浩一

みやぎ県南中核病院放射線科

佐藤 州彦

## ○平成14年度事業報告

## ○平成15年度事業計画

## ○会員名簿

## ○編集後記

## ○入会案内/入会申込